

唐津警察署協議会開催結果の概要

令和8年3月2日

会 議	令和7年度 第3回 唐津警察署協議会
開催日時	令和8年2月17日（火）15:30 ～ 16:30
開催場所	唐津警察署 会議室
出席者	○ 協議会：会長以下10名 ○ 警察署：署長以下14名 計 24名
議 事 概 要	
<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶 本日はお忙しい中、本協議会への出席ありがとうございます。 まだまだ寒い日が続いていますが、本日の日差しには少しずつ春の訪れを感じられるようです。私は現在行われている冬期オリンピックでの日本選手の活躍に勇気や元気をもらい、特に今朝のフィギュアスケートでの逆転の金メダル獲得にはとても感動しました。 さて、今日は第2回の協議会での答申内容に係る取組について説明をしていただきます。有意義な会となりますよう、御協力をお願いします。</p> <p>3 警察署長挨拶 委員の皆様には、大変、御多忙中のところ、御出席いただき誠にありがとうございます。 さて、本年度の唐津警察署協議会につきましては、第1回協議会において、「唐津警察署管内の治安の向上に向けた取組」につき、その4つの柱である ① 交通事故をなくし、交通マナーの向上を図るための取組 ② 少年の非行防止のための取組 ③ ニセ電話詐欺、SNS投資・ロマンス詐欺等からの被害をなくすための取組 ④ 力強い警察を実現するための人材育成の取組 のそれぞれについて諮問させていただき、各委員の皆様の意見が集約された形として第2回協議会で答申をいただきました。 そして、本日の第3回協議会では、答申内容を踏まえて当署で取り組んだ内容について担当課長が説明します。 第2回協議会后に当たる11月22日に、署員を交通事故で亡くしてしまったのですが、その際に交通事故の悲惨さを痛感し、家族の大きな悲しみに触れることで、悲惨な交通事故をなくすための取組の重要性を再認識しました。 また、最近では、禁止薬物の所持による検挙、外国人の資格外活動の検挙を行っていますし、刃物所持の犯人の逮捕事案なども発生しており、こういった治安情勢も含めて御意見を伺いたいと考えておりますのでよろしくをお願いします。</p>	

4 協議

(1) 答申書に係る唐津警察署の取組内容の説明

- ア 交通事故をなくし、交通マナーの向上を図るための取組
 - 事故実態に基づく各種取締りの強化
 - より効果的な広報啓発活動の推進
- イ 少年の非行防止のための取組
 - 家庭問題への対応を踏まえた民生児童委員等との連携
 - 小中高での薬物乱用防止、闇バイト等についての学習強化
- ウ ニセ電話、SNS型投資・ロマンス詐欺等からの被害をなくすための取組
 - 小さなコミュニティ単位での広報活動
 - 着信拒否サービス等の利用促進
 - 世代別、媒体別の啓発コンテンツの作成と展開
 - 他県警察の動画の活用
- エ 力強い警察を実現するための人材育成の取組
 - 質の高い警察官の育成と最新の犯罪捜査技術の習得
 - 新しい時代に応じた指導方法等
 - 働きやすい環境の整備
 - 他の企業等部外の研修等
 - 採用活動等

(2) 質疑応答・要望等

委員： 自転車のマナーアップモデル校が現在、高校を対象に行われているところ、今後10年以内に旧郡部等を主体として市内の中学校の統廃合が進んでいく予定となっているようだ。

スクールバスが出ると思うが、部活動をしている生徒は自転車での通学が多くなると思うので、こういった生徒が事故に遭わないためにもマナーアップ対象校として指定されると良いと思う。

警察： 中学生に対し、交通マナーが浸透する活動をしっかり行っていきたい。

委員： 少年非行の情勢の説明の中で、少年補導の件数についても説明があったが、どの地区の補導件数が高くなっているのか。

警察： 唐津駅の周辺が多くなっている。

委員： 防犯に関する動画を見せていただいたが、署員の方が手書きで作成されている動画の質が大変素晴らしいと思った。この優れた動画を上げるコンテンツをしっかりと考えてもらいたいと思う。

また、警視庁でも優れた動画があるようなので、そういった動画も活用することを提案する。

警察： 様々な媒体を用いての広報を考えており、動画についてはシリーズ化を考えている。

5 閉会

6 視察等

協議会終了後、2月10日開催の佐賀県警察柔道・剣道大会での当署員の試合映像を視聴